

# 「コミュニティデザイン」の最新事例に学ぶ 商品開発や地域ブランディングのコツ ～持続可能なヒト・モノ・コト つながりのデザイン～

講師 ● 東北芸術工科大学 デザイン工学部  
コミュニティデザイン学科 准教授

西 直人

7/19 [水] 17:30~19:00

会員対象 オンライン (Zoom) 開催 (要予約)

7/18(火)まで、後援会事務局へメールにて ①会員企業名②職名・氏名③メールアドレスを送信してください。  
メールにて Zoom 接続時 URL 等の情報を通知致します。



コミュニティデザインとは、地域や組織の課題をただ解決するのではなく、その地域や組織が有するヒト・モノ・コトの資源をつなぎ、協働で解決する仕組みづくりやチームづくりも含めた解決方法をデザインすること。

コミュニティデザイン視点で考える商品開発や地域ブランディングは、まさに SDGs達成に向けた持続可能な地域づくり、組織づくりに直結します。

今回は当学科の学生たちも授業で学ぶ最新事例に触れながら、地域や組織の「持続可能」な未来づくりのコツをお伝えします。



西 直人 (にし・なおと)

東北芸術工科大学  
デザイン工学部 コミュニティデザイン学科 准教授

プランナー、ファシリテーター。2006年、リードクライム株式会社を起業。主たる専門業務は、まちづくり・地域振興・観光に関するコンサルティングや計画作成、コンテンツ開発。住民参加型事業等のワークショップデザインやコミュニケーションデザインならびにファシリテーション。自然・アウトドアや観光に関するイベントの企画・プロデュース。環境教育・SDGs・観光・地域振興等に関する技術者・ガイド・指導者の養成など。2016年、生活拠点を山形県鶴岡市にもかまえ、暮らし・仕事ともに山形庄内と東京のダブルローカル（デュアルライフ）を実践中。

東北芸術工科大学 後援会事務局

TEL: 023-627-2219 FAX: 0120-00-5606 MAIL: kouenkai@aga.tuad.ac.jp